

2026年度 京都芸術大学 総合型選抜3期 科目選択型
外国人留学生科目選択型入試

国語・英語（90分 各100点 合計200点）

<11月21日(金) 実施>

<注意事項>

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないこと。また、解答用紙にも手を触れないこと。
2. 試験時間は11：30～13：00（90分）です。また、試験終了までは退室できません。
3. 使用可能用具は筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り）のみです。筆記用具以外の筆箱・ペンケースなど私物はすべてかばんの中にしまってください。
携帯電話を時計代わりに使用することは認められません。
4. 問題冊子は19ページです（表紙を除く）。解答用紙はマークシート用紙2枚です。国語と英語で解答用紙が別になります。間違わないように解答してください。試験開始後、問題冊子および解答用紙の印刷不鮮明な箇所、ページの落丁・乱丁、汚れなどに気づいたら手を挙げて監督者に知らせること。
5. 試験開始後、まず解答用紙の所定欄に受験番号、氏名・フリガナを記入すること。
6. 解答はすべて解答用紙に記入すること。解答はすべて鉛筆またはシャープペンシルで記入すること（それ以外の筆記用具の場合、解答が無効になります）。また、解答は全て選択式となっているので、解答を一つだけ選び、解答用紙の記入例を参考に正しく記入すること（誤った方法で記入をしたり、二つ以上マークした場合、解答が無効になります）。
7. 質問がある場合は、大きく手を挙げて監督者に知らせること。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってもかまいません。解答用紙を提出せずに持ち帰った場合、試験放棄とみなされます。

1、次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

「創造性」というものをどうとらえるかに関しては、特にAIを絡めて論じる場合、さまざまな意見があります。「AIが創造性を持つわけではない」という意見もありますし、「AIも創造性を持つ」という意見もあります。研究者でも意見が分かれるところです。

とはいえ、あつちこつち語っているのはキリがありませんので、創造性についての比較的有名な定義・分類を挙げます。研究やビジネスの分野でヒンパン^Xに参照されるものとして、「Computational Creativity」という研究分野で、マーガレット・ボーデンという研究者がテイ^Yン|ショウしたものがああります。ボーデンは創造性を以下の3つに分類しています。

- ① 組み合わせ的創造性 (Combinational Creativity)
- ② 探索的創造性 (Exploratory Creativity)
- ③ 革新的創造性 (Transformational Creativity)

①の「組み合わせ的創造性」は、既存のアイデアや知識の組み合わせ（あるいは引き算的な考え）によって、新しいものを生み出す創造性のことです。②の「探索的創造性」は、既存のアイデアや知識をなんらかのルールや手続きに従って探索することで、新しいものを生み出す創造性です。③の「革新的創造性」は、既存のアイデアや知識の枠を飛び越えて、新たなルールを定義するような形で完全に新しいものを生み出す創造性を指しています。

さて、創造性に関するこの3つの定義を考えた場合、生成AIは明らかに「組み合わせ的創造性」「探索的創造性」の2つの「創造性」は持っているように思えます。

③の「革新的創造性」に関しては、現在の生成AIに欠けているように見えます。ただ、実はこの種の創造性は人間の場合でも発揮されることはかなり稀^{まれ}です。

たとえば、現在の生成AIのベース技術となっているディープラーニングという手法は、AIの分野においてかなり革新的なアイデアと言えますが、それが「革新的創造性」によって生み出されたものなのかと問われると怪しいところです。ディープラーニングの基礎となるアイデアは、人間の脳を計算機上で再現するというものであり、計算機も人間の脳に関する知識もすでに存在していたものです。このレベルですら、「革新的創造性」があるとは言いきれ^Aません。

世の中で人間の創造性が発揮されたとされる有名な例でも、この種の創造性に起因するものはかなり少数でしょう。私は今まさに執筆しているこの文章も、ある種の創造性に基づく a ですが、これが「革新的創造性」に基づくものだとは言えませんし、私の普段の研究活動、プログラミングコードを用いた開発、日常的な発想も、ほとんどは「組み合わせ的創造性」や「探索的創造性」の範疇^{はんごう}にとどまるものです。

ところで、この「組み合わせ的創造性」や「探索的創造性」を人間が発揮するにはどうしたらいいでしょうか。

意識して行っている場合もありますが、多くの人は赤ちゃんのときから無意識のうちに行っています。それは外界から受け取る情報（データ）をもとに、脳の中で処理・記憶、あるいは

予測し、以降の自分の思考に影響を与えるという行為です。

それらのデータは、生きているなかで見た光景の視覚情報かもしれませんが、他の人が制作した絵や文章、映像もあるでしょう。生まれてきてから現在までに脳内にインプットされた外界のデータは、とてつもない量です。

そして、優秀なクリエイターとされる人たちは、意識的にこれら外界の情報を得る機会を増やしています。文章によって創作する人は他の人より多くの文章を読んでいるでしょうし、絵を描く人は他の人より多くの絵を見ているでしょう。

これは、まさに生成AIが行っている「b」に相当する行為です。生成AIは、何億、何兆という膨大なデータをbに使用します。これは写真や絵、人が書いた文章ですが、人間が普段脳内にインプットしているものと本質的に同じです。

もちろん違った視点からの考え方もありますが、ここまで参考にしてきた創造性の考え方に基つくと、人間も生成AIも、発揮している創造性の種類、そして創造性を発揮する前提条件というものは、意外と似ていると思えてくるのではないのでしょうか。

さて、次に「創作」という言葉について触れておきます。実はここまで「創作」という単語を特別な行為にのみ用いてきました。それは、人間の感情や思想といったものが反映された創造的行為です。

さきほど、AIがある種の創造性を持っているかもしれず、しかもそれは人間と似ているものかもしれないという話をしました。では、^{AB}AIがその創造性によってなんらかのコンテンツを生み出すことは「創作」なのかというと、それはまた違うと思つています。

たとえば、「猫」と「湖」という題材があつたとしましょう。この概念を組み合わせて物語を考える場合、人によってその展開は明るいものにも、悲しいものにもなります。何がこの違いを出しているのでしょうか。

AIの場合でも、同じ題材の組み合わせであつても生成される結果が異なることはありませんが、それは単に計算機上の数値的なランダム性に基つくものです。一方で人間の場合は、各個人で異なつた人生を歩んでいます。まったく同じ人生を送る人間が存在することはありません。そして、個人の感情や思想といったものは、各個人が送つてきた人生を反映します。

創造性を発揮して何かを生み出すとき、単に物事を組み合わせるといだけでなく、個人的な感情や思想、個人の持つ「ストーリー」が映し出されます。私はこの、個人の感情や思想、ストーリーが反映された創造的行為こそが「創作」と呼ぶに値すると考えています。

この考え方に基つけば、生成AIにプロンプトを打ち込んで文章や画像が生成されたとき、それを指して「AIが創作した」とは言えません。また、「人間がAIを使つて創作した」という言い方にしても、単純にプロンプトを打ち込む行為を指すとすればかなり怪しいものです。

現在の生成AIの性質を考えると、そのプロンプトによって生成されたものがいきなりAI使用者の思想や感情を正確に反映したものになるとは考えにくく、単に生成されたものをそのまま採用するだけなら、創作とは呼びがたいでしょう。

□ c □、生成AIを使っても、生成結果を見てプロンプトの改善などの試行錯誤をしたり、自分が制作した文章や絵をベースにして生成AIで補完したり、生成AIで生成されたものを自身の手で修正したりするなら、個人の思想や感情を正確に表現するための努力が行われているという点で、創作に当たると考えられます。

これはあくまで創作に対する私の基本的な考え方です。要するに筆者は、AIがある種の創造性を持つことと、AIが創作できることはイコールではなく、AIを使った単なる生成と創作について分けて考えているということです。

ここからは、生成AIを「創作者」ではなく、あくまでも「創作のためのツール」と見なし、議論を進めます。

歴史上、登場したときに大きな議論を巻き起こした創作ツールは生成AIだけではありません。19世紀の写真、20世紀後半に登場したシンセサイザーやデジタルペイントツール、ちょっと変わったところだと21世紀に登場したボーカロイドのような音声合成ソフトウェアなどがあります。

いずれも登場時には既存のクリエイターからの大きな反発を招きましたが、現在ではクリエイターの創作に欠かせないものとなっていますし、新たな創作表現を生み出すきっかけにもなりました。

ただし、生成AIはこれら歴史上ツールとは異なる複合的な要素^Dがあります。

- ◎大量の人間のデータを使わないと成り立たないこと
- ◎即座に完成品を出せてしまうこと
- ◎言語入力による指示のみで多様なコンテンツ作成が可能であること

まず、「大量の人間のデータを使わないと成り立たない」という点は、既存のツールとは明らかに異なる点です。既存のクリエイターからの反発を招いている要因も、究極的にはここに還元されるのではないかと思います。自分が生み出したデータを使って学習されたうえに、その学習された能力で同じ市場で競合となる事態は、クリエイターにとって受け入れがたいものです。著作権などの法的な論争もこの性質に起因します。

一方で、膨大な人間のデータを使って学習しているということは、裏を返すと人類の先人たちの知恵を、場所や時間を問わず、即座に、手軽に利用できるという大きな利点を有しているとも言えます。創作活動において、これは既存のツールでは得がたい特長です。

次に「即座に完成品を出せてしまう」という点については、写真と似ている部分があります。カメラによる写真は、現在では芸術作品の一部と見なされていますが、シャッターを押せばそれ以上の操作は基本的に（加工などを除いて）必要ないという点で、プロンプトを打ち込んで完成品が生成される生成AIと同じ性質を持っていそうです。

最後に、「言語のみで多様なコンテンツ作成が可能である」という点についてです。プロンプトを試行錯誤するにせよ、いくつかの生成AIを組み合わせるにせよ、最低限人間の言語を扱えば、生成AIによって高品質な作品を生み出すことが可能です。

(今井翔太『生成AIで世界はこう変わる』より。一部省略した箇所がある。)

(1) 次の①～④のカタカナを漢字で書き表したとき、傍線部X「ヒンパン」の「パン」と同じ漢字が用いられているものを選びなさい。

- ① この技術はハンヨウセイが高く、さまざまな場面で使える。
- ② シハンの教えの通りに試合で技をだした。
- ③ 手間のかかる仕事なので、ハンボウキを避けて取り組もう。
- ④ 講演会の参加者に記念品をハンプする。

(2) 次の①～④のカタカナを漢字で書き表したとき、傍線部Y「テイシヨウ」の「シヨウ」と同じ漢字が用いられているものを選びなさい。

- ① 警官が事件現場を实地ケンシヨウする。
- ② 鳥たちが大空をヒシヨウする様子に見とれる。
- ③ 教科書にシヨウヤクが載っている小説。
- ④ お客様からの注文をフクシヨウした。

(3) 空欄

a

b

 に入る語の組み合わせとして最も適切なものを選びなさい。

- ① a 創作 b 学習
- ② a 創造 b 処理
- ③ a 再現 b 学習
- ④ a 創作 b 記憶

- (4) 傍線部 A 「このレベルですら、『革新的創造性』があるとは言いきれませんが」とはどういうことか。説明として最も適切なものを選びなさい。
- ① デイープラーニングは、人間の脳を計算機上で再現することをめざすという点で革新的なアイデアだが、そもそも人間の作るものに「革新的創造性」はないということ。
 - ② デイープラーニングは、人間の脳を計算機上で再現することをめざすという意味ではあくまでも生成 AI のベース技術であり、「革新的創造性」があるとはまだはいえないということ。
 - ③ デイープラーニングは、人間の脳を計算機上で再現することをめざすものだが、それだけでは既存のものを飛び越えて完全に新しいものを生み出すことにはならないということ。
 - ④ デイープラーニングは、人間の脳を計算機上で再現することをめざすという意味では革新的な手法だが、AI が創造性を持つわけではないという意見が一般的に見られるということ。
- (5) 傍線部 B 「AI がその創造性によってなんらかのコンテンツを生み出すことは『創作』なのか」といって、それはまた違うと思っています」とありますが、その説明として最も適切なものを選びなさい。
- ① 人間の場合には、各個人の感情や思想に人生が反映されているのに対して、AI の場合には、生成された文章や画像は数値的なランダム性によって同じ題材から異なるものが生み出されることがあり、そこそがストーリーだといえる。
 - ② 個人が AI を使いながら、自分の作品を補完したり修正したりして、感情や思想を正確に表現しようと努力したとしても、AI そのものには「創作」することができないので、そのようにして表現されたものは創作物とは呼べない。
 - ③ 「創作」とは人間の感情や思想が反映された創造的行為であり、現在の生成 AI の性質から考えると、プロンプトを打ちこんで生成されただけの文章や画像は、人間の感情や思想が正確に反映されたものとはいえない。
 - ④ 個人の感情や思想やストーリーが反映された創造的行為が「創作」なので、AI には感情も思想もなく、ストーリーを作ることもできないので、AI を使用した創造的行為はおしなべて「創作」とはいえない。

- (6) 空欄

C

 に入る語句として最も適切なものを選びなさい。
- ① だからこそ
 - ② つまり
 - ③ にもかかわらず
 - ④ 逆に
- (7) 傍線部D「複合的な要素」についての説明として最も適切なものを選びなさい。
- ① 生成AIは人類の先人たちの膨大な知恵を、即座に手軽に利用できるのもので、既存のクリエイターたちは、それは本来の意味での創作ではないと考えるために反発することが多い。
 - ② 生成AIは即座に完成品をだせてしまうという点で写真と似ているが、また芸術作品の一部とみなされるにはいたっていないので、写真以上に既存のクリエイターからの反発を招いている。
 - ③ 生成AIは膨大な人間のデータを使って学習するので、既存のクリエイターは、自分の作品の一部がデータとして使用されだうえに、他者の創作に利用される恐れもあるので反発している。
 - ④ 生成AIは言語のみで多様なコンテンツ生成ができるが、ボイカロイドのような音声合成ソフトウェアなどとは違い、クリエイターの創作に欠かせないものとまでにはならないだろう。
- (8) 本文の内容に合致しないもの一つを選びなさい。
- ① 三つの創造性のひとつである「革新的創造性」は、感情も思想もストーリーをもたないAIには決してめざすことのできないもので、人間にのみ与えられた創造性だといえる。
 - ② 優秀なクリエイターは外界の情報や既存の作品を多くインプットしようと努めるものだが、それはAIが文章や画像を生成するために情報を集めるのと同じことだといえる。
 - ③ AIにプロンプトを打ちこんで文章や画像を生成することは「創作」とはいえないが、作品を完成させていく過程で補助的にAIを使うくらいであれば「創作」といえる場合もある。
 - ④ 生成AIは過去に登場した創作ツールとは違い複合的な要素があるので、たとえば著作権上など、これまでにない観点からの既存のクリエイターからの反発を招く可能性がある。

2、次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

食べ物は、その風味（主ににおい）を媒介して何かを映す「映像」である。そのようにいうことはできないでしょうか。たとえば、こんぶやにぼしをチユウシユツ^Xした^Xただしは、その風味に媒介されて、それが元あつた海を映す。つまり、海の映像＝イメージである。

けして突飛なことを述べているわけではありません。ひと皿が季節を映す、というような表現はむしろ古来ありふれており、私たちはすでにしゅうぶん馴染んでいます。

こういう話でよく例に挙がるものに、夏の鮎^{あゆ}があります。鮎の腸から、香ばしい、すいかのようなにおいがすると表現されます。夏の清流に生える岩苔^{いわたげ}に由来するにおいなのだそうす。鮎は別名を「香魚」といいます。鮮度がよく、はつきりしたにおいを保つ鮎は、感動的です。そういう鮎を食べるとき、私たちはただ目の前の味のよい魚を食べてよろこぶという以上に、この鮎のにおいを媒介して、苔の生えた「夏の清流」へのはるかな想いを抱かされることがありうるからです。ぴたつと焦点が合うならば、魂が持つていかれるような気持ちになることもあるでしょう。鮮度が落ちて香気がくすめば、その力は弱まります。食の感動の大きな部分は、遠くの何かを「映す」力によつてもたらされる。この力を振るうものこそが風味です。

ところで、「映す」は、日本語において、「移す」と同じ音でいいます。「映す」と「移す」。ここには関連性があります。においがして、別の場所を「」ということは、ある特定のおい物質が、運ばれて、場所を「」ということだからです。最初は、夏の四万十川^{しか}だとか、あるいは別のどこかの川に生えていた岩苔に、そのにおいはありました。その苔がある一匹の鮎に食べられ、内臓に蓄積され、釣られ、業者^{あか}に卸され、冷蔵輸送され、キッチンへ運ばれる。焼き上げられ、口内で破碎^{はさい}され、そしてあの苔に由来するにおい物質が、*1レトロネイザル経路から鼻腔へと届く（さらに舌で感じられる味覚へ投射される）。このようににおいが「」。と同時に、夏の川^あの情景が「」。

なぜにおいが、元あつた場所の雰囲気やものごとをありありと映すことができるかについては、生理学的な解明も進んでいます。におい知覚^{ちか}を司る神経系には「断片を提示^Aされると全体を創出しようとする強い傾向が備わっている」ことがはつきりわかっています（ゴードン・M・シエフアード『美味しさの脳科学』においが味わいを決めている』251頁）。それゆえ、ある場所に固有のにおいは、それを取り巻いていた雰囲気^あの全体を映す。あるいは、想像させる。この点については、本書のあとの方でまた別の角度から取り上げます。こんぶやにぼしの場合も、（ふるさとの）米の場合も同様です。ここに、うまいますいを超えた何かがある。

食べ物の風味は、遠くの何か、いまここには存在しない何かを映す、映像である。もし、何もをも映さない食べ物があるのだとすれば、それは即物的な食糧ということになるでしょうか。忙しいときはむしろ魂を持つていかれては困るので、栄養補給のための食糧と割り切るほうが都合よいということもあるでしょう。けれど、あらゆる食べ物には何かしらの風味があり、その風味が何かしらのイメージをカンキ^Yするものです。何かしらに紐づいているからです。

たとえば栄養補給のためのビタミン入りスナックのたぐいで食事を済ませる場合でさえ、テ

レビCM — 多忙を Z ビジネスパーソン風の登場人物が出てくるいろいろなテレビCM — のおぼろげな記憶が脳裏をかすめたりもしますから、いつさい何も「映す」ことのない純粋な食糧は、現代社会において案外少ないとも思います。ファーストフードもいろいろなことをイメージさせます(映します)。私はチェーン店で牛丼を食べると、昔見ていた「キン肉マン」のアニメとそこで歌われていた牛丼ソングのことを想ってちよつと懐かしくなりますし、本で読んだ、文明開化以後の牛食の始まりの歴史を想うこともあり、やはり多少なりとも心は動きます。マクドナルドで食べれば、あのマクドナルドに特有の風味(ありますよね?)を介して、世界でほぼ同じものを食べているだろう無数の人々に、ちらつとですが、想いを馳せませす。

食べ物の風味は映像である、という場合、「映し方」にはさまざまなケースがあり、それぞれを区別することもある程度はできます。分類してみましょう。

一つ目は、すでに述べたように、香り物質が直接移動する、という場合。ある地域、ある季節に固有のにおい物質が食べ物に含まれていて、それが食べ手のところに届くときのことです。このとき起きているのは、長い旅の果てで実現される直接接触です。たとえばワイン愛好などを支えるのも、このダイレクトな邂逅のよろこびでしょう。瓶詰めされたのは、遠く離れた村で醸造されたワインに固有の風味であり、それが長旅をして我が家にやってくる。ソムリエなどの専門家たちは、それぞれの瓶の中に封じ込められた液体に固有の風味を、犯罪捜査における証拠品のようなしかたで、判別します。このとき風味は、指紋がそうであるように、それが何に由来しているのかを証拠付けるという意味における「インデックス」です。痕跡、^Bということでもあります。それゆえにおいは、酒や料理の「真正性=authenticity」を担保します。

においが「インデックス」というとき、そこには、「索引」という意味もあります。本の最後につくインデックス、というときの意味です。索引をたどってゆけば、元の文脈にたどり着く。

以上述べてきたような性質を指して、「風味インデックス」と呼びたいと思います。

二つ目は、においの組み合わせの「パターン」によつて、遠くの何かが映るという場合です。これも具体例を挙げるとわかりやすいでしょう。またふるさとの話になりますが、私が生まれた福島県には「いかにんじん」という郷土料理があります。乾燥したするめいかを千切りにし、にんじんも同様に切りそろえ、この二つを、日本酒・しょうゆ・みりんを沸騰させてから冷ました漬けたれにひたしたものです。「いかにんじん」を食べると、私は地元あの懐かしい食文化の全体に包まれているような気持ちになります。とくに、正月の雰囲気を出します。にんじんといかは「紅白」だということで、正月料理の定番でもあったからです。

さて、この料理を作るとき、「するめ」と「にんじん」は、C。ある土地のにおい物質が「同一」のまま移動して、インデックス(索引)になる、という必要はない。そうではなく、するめとにんじんという組み合わせの「パターン」が、現地におけるそれと「類似」していれば、それでじゅうぶん、感動できます。ここで問題なのは、風

味の配合、比率といったパターンの類似性です。いかにんじんは、生鮮食品の少ない東北地方の山間部で、乾物をどう使うかという試行錯誤の中でできた一品です。どちらかというところなく、この土地でだけ細々と継承されてきたのでしょう。そのいじましいかんじにこそ愛着を抱くことができる、と思います。

どの地域の伝統料理にも、ベースになる基本的な風味のパターンがあります。たとえば西欧では、煮込み料理などに用いる香味野菜の組み合わせのパターンを持っています。食文化論者、マイケル・ポーランがそれらを列挙するつぎのくだりを引用します。

鍋で煮込む料理の風味や文化的な独自性は、みじん切り野菜の組み合わせで決まる。みじん切りの玉ネギ、ニンジン、セロリをバター（あるいはオリーブオイル）で炒めた「ミルポワ」は、フランス料理に欠かせない。一方、玉ネギやニンジンやセロリをみじん切りにしてオリーブオイルで炒め、ニンニク、フエンネル、パセリなどを加えた「ソフリット」はイタリア料理の土台になる。ところがソフリット (soffritto) の「f」と「t」をひとつずつ減らした「ソフリト (sofrito)」は、さいの目切りの玉ネギ、トマト、みじん切りのニンニクを炒め合わせたもので、スペイン料理のベースになる（ケージャン料理ではさいの目切りの玉ネギ、ニンニク、ピーマンが、聖なる三位一体である）。

（マイケル・ポーラン『人間は料理をする・上——火と水』153頁）

ちがいはわずかに思えるかもしれませんが。ところが、そのわずかなちがいによって、食べ手の印象は激変します。なぜなら、参照されているのがどこの食文化圏なのかが変わるからです。さながら万華鏡のようです。専門店では高精度に作られる料理であれば、国単位ではなく、ピンポイントに、何々地方の、さらには、その地方のどんな店の伝統料理を映しているか、ということまで表現されるでしょう。

このような場合を「風味パターン」と呼びたいと思います。パターン——香りの種別および配合、比率の類似によって、それが由来するところの風土と伝統を映します。

（三浦哲哉『自炊者になるための26週』より。）

注

- * 1 レトロネイザル経路……食物等から発する匂いが喉の奥から鼻の後方へ上がってくるときに感じ取る、嗅覚の経路。

(1) 次の①～④のカタカナを漢字で書き表したとき、傍線部X「チユウシユツ」の「チユウ」と同じ漢字が用いられているものを選びなさい。

- ① 先輩のチユウコクに従ったほうがいい。
- ② 現代のチユウシヨウ絵画を収集する。
- ③ 父は海外にチユウザイしている。
- ④ 鳥の影がチユウクウを横切った。

(2) 次の①～④のカタカナを漢字で書き表したとき、傍線部Y「カンキ」の「カン」と同じ漢字が用いられているものを選びなさい。

- ① 人口減少は経済のコンカンを揺るがしかねない。
- ② 句作はシヨウカンの具ではない。
- ③ 留学生と日本人学生とのコウカン会を開催する。
- ④ 裁判所などからの出頭命令をシヨウカンという。

(3) 空欄 に入る語句として最も適切なものを選びなさい。

- ① たかめる
- ② あつめる
- ③ きわめる
- ④ はやめる

(4) 空欄 に入る語の組み合わせとして、最も適切なものを選びなさい。

- | | | | | |
|---|------|------|------|------|
| ① | a 移す | b 映す | c 移る | d 映る |
| ② | a 映す | b 移す | c 移る | d 映る |
| ③ | a 映す | b 移す | c 映る | d 移る |
| ④ | a 移す | b 映す | c 映る | d 移る |

(5) 傍線部 A 「断片を提示されると全体を創出しようとする」の例として適切でないものを選びなさい。

- ① 鮎を食べて夏の清流への思いを抱かされる。
- ② こんぶやにぼしで取っただしはそれが元あった海を映す。
- ③ チェーン店で牛丼を食べると文明開化以後の牛食の歴史を想う。
- ④ 世界中の無数の人々がマクドナルドに特有の風味を好む。

(6) 傍線部 B 「痕跡、ということ」の説明として最も適切なものを選びなさい。

- ① ワイン愛好者が遠く運ばれてきた風味に邂逅の感動を覚えること。
- ② ソムリエなどの専門家が犯罪捜査のように証拠品を判別すること。
- ③ 瓶詰めワインに固有の地域や季節におい物質が含まれていること。
- ④ インデックス＝索引をたどってゆけば、元の文脈にたどり着くこと。

(7) 空欄

C

 に入れるのに最も適切なものを選びなさい。

- ① 福島産でなければいけないかといえば、そんなことはありません
- ② どうしてもふるさとである福島産でなければなりません
- ③ 懐かしさの源泉なので、食材としてじっくり吟味しなくてはなりません
- ④ 類似した食材で代替できる可能性も十分に存在します

(8) 本文の内容に合致しないものを選びなさい。

- ① ある食品に特有な風味がもともとそれと関連のない物語と結びつけられるとき、「風味シンボル」が生成する。
- ② 西洋では、さまざまな香味野菜の組み合わせのパターンがあるが、全体としては共通する風味の印象が感じとれる。
- ③ 「風味パターン」とは、食材の相違ではなく風味の配合、比率の類似によって映される風土と伝統である。
- ④ 単なる栄養補給のための食品やファーストフードであつても、何かしらのイメージと結びつき、何かを「映す」ことがある。

3、次の各文の傍線部に入れるのに最も適切な漢字を選びなさい。

- (1) 京都はしばしば山_____水明の地と言われる。
 ① 紫 ② 姿 ③ 詩 ④ 旨
- (2) 師から弟子へ_____心伝心で伝える。
 ① 移 ② 異 ③ 以 ④ 意
- (3) 今回は千載一_____の機会というほかない。
 ① 隅 ② 遇 ③ 偶 ④ 寓
- (4) 仏教に帰依して極楽_____生を願う。
 ① 欧 ② 応 ③ 王 ④ 往
- (5) 資金を集めるために東奔西_____した。
 ① 走 ② 行 ③ 争 ④ 赴
- (6) その後、紆余_____折を経て今に至る。
 ① 局 ② 百 ③ 曲 ④ 屈

4、次の各文のカタカナの部分を漢字に直したとき、傍線部に該当する漢字を選びなさい。

- (1) 志望する大学のエンカク_____を調べる。
 ① 革 ② 核 ③ 覚 ④ 確
- (2) 作家のトウテツした洞察力に感銘を受ける。
 ① 統 ② 透 ③ 踏 ④ 凍
- (3) 日本は文明論的にはヘンキョウの地といえる。
 ① 辺 ② 偏 ③ 片 ④ 返
- (4) 江戸時代後期には浮世絵がリュウセイ_____を迎えた。
 ① 清 ② 勢 ③ 成 ④ 盛
- (5) 他人の生活にカンショウしないほうがよい。
 ① 観 ② 感 ③ 干 ④ 鑑
- (6) その研究はまだホウガ_____的段階にとどまっている。
 ① 芽 ② 臥 ③ 賀 ④ 我

1. 次の英文を読んで、以下の問いの答えとして最も適当なものを選びなさい。

Finland has invested heavily in media literacy education — and it shows. For the seventh year in a row, the country topped a media literacy index that ranks more than 40 countries on their citizens' ability to resist disinformation⁽¹⁾.

At a media museum in Helsinki recently, a group of 10- and 11-year olds attended a workshop on how to navigate today's information landscape. A journalist guided them through a session on how to critically analyze the flood of content they encounter online.

The lesson featured images appearing to show US President Donald Trump being arrested.

One of the students said the story seemed true. The journalist then led participants through a checklist of prompts⁽²⁾ to analyze the footage⁽³⁾, asking questions such as “What's the source?” and “Do the visuals look suspicious in any way?”

One student wondered why Trump appeared to be wearing a baton ; another suggested the pictures might have been created using AI. They concluded that they were AI-generated fakes.

The journalist said whenever people encounter new information, they need to pause, evaluate it and make sure it's real before sharing it with others.

Finland's focus on media literacy isn't new. The government added it to the national school curriculum in the 1970s. By the time students are in their early teens they are learning to assess the credibility of information sources and analyze the media's impact on society.

Finland shares a 1,300-kilometer border with Russia, making it a frontline state not just for military tension but also for information warfare.

In the lead-up⁽⁴⁾ to Finland's NATO accession⁽⁵⁾ in 2023, the country faced a wave of disinformation thought to have originated in Russia.

According to Finland's foreign ministry, Russia launched a campaign known as “Doppelganger” after its invasion of Ukraine in 2022. The operation involved cloning⁽⁶⁾ news and government websites in an effort to destabilize⁽⁷⁾ public opinion.

The foreign ministry says more than 700 such sites were created across Europe, publishing tens of thousands of misleading articles.

The Finnish government's National Emergency Supply Agency is trying to combat the disinformation with a system that focuses not on the authenticity⁽⁸⁾ of information, but the authenticity of the accounts spreading the information.

The agency says disinformation is often spread via fake accounts, including automated profiles — or “bots” — designed to amplify⁽⁹⁾ false stories.

To counter this, Finland uses an algorithm capable of identifying inauthentic activity. When suspected fake accounts are flagged, authorities issue public warnings and ask social media operators to delete them.

The National Emergency Supply Agency says the system has become a crucial tool in safeguarding Finland's information environment against foreign actors — such as Russia — that try to manipulate public discourse.

Professor Ichihara Maiko of Hitotsubashi University specializes in international politics. She says “Russia produces and disseminates⁽¹⁰⁾ a large amount of false information. Each piece of disinformation is merely one tool, but when these tools are stacked⁽¹¹⁾ together it builds a message. The question is what kind of message they're trying to put across. Why they are doing it? We need to educate people to be able to discern⁽¹²⁾ those motives.”

(<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/news/backstories/3891/>)

- 注：(1) disinformation — 偽りの情報 (2) prompt — 考えるためのヒント・指示
(3) footage — 記録された映像 (4) lead-up — 前段階
(5) accession — 加盟 (6) clone — 違法に作り出す
(7) destabilize — 不安定にする (8) authenticity — 本物であること, 信憑性
(9) amplify — 増幅する, 拡散する (10) disseminate — 広める
(11) stack — 積み重ねる (12) discern — 見分ける

- (1) What did students analyze during the media literacy workshop in Helsinki?
 - ① A documentary on Trump's political career
 - ② A live news report about AI in education
 - ③ Images showing Trump being caught by the police
 - ④ News footage from Finland's NATO ceremony

- (2) According to the journalist, what should people do when they come across new information?
 - ① They should immediately share it with other people.
 - ② They should check whether it is real after sharing it with others.
 - ③ They should pause to evaluate it with other people online.
 - ④ They should take a moment to analyze and confirm it is true.

- (3) What is thought to be one of the reasons Finland ranked highest in the media literacy index?
 - ① It has long included media literacy in its national curriculum.
 - ② Its citizens rely mostly on government news sources.
 - ③ It has the lowest number of internet users in Europe.
 - ④ It restricts access to foreign media sources.

- (4) What disinformation threat did Finland face before joining NATO in 2023?
 - ① Fake military campaigns conducted by neighboring countries
 - ② A wave of false reports believed to come from Russia
 - ③ Protests by news reports made by AI
 - ④ A false invasion by Ukraine in 2022

- (5) What is the purpose of Finland's National Emergency Supply Agency's algorithm?
 - ① To focus on identifying false information
 - ② To detect and delete misleading online articles
 - ③ To identify fake accounts spreading disinformation
 - ④ To protect government websites from hacking

- (6) What concern does Professor Ichihara raise about Russia's disinformation efforts?
 - ① They are educating young people to produce disinformation.
 - ② They motivate their citizens to spy on other countries.
 - ③ They are making tools to generate more disinformation.
 - ④ They put together many pieces of disinformation to form a message.

- (4) Which of the following statements is true based on the graph?
- ① Geography is considered more useful than Math by both boys and girls.
 - ② A great majority of girls think Physical education very useful.
 - ③ Girls rank Japanese as more useful than Math.
 - ④ Informatics is ranked lower than Politics/economics among boys.

3. 次の文の空所(1)、(2)を含む6個の空所にはA群の6個の語が入り、空所(3)、(4)を含む6個の空所にはB群の6個の語が入る。この時、空所(1)~(4)に入る語を選びなさい。

The development of vaccines _____ a turning point (1) public health, drastically _____ the impact of deadly diseases. Their role (2) _____ in _____ health efforts today.

A群

- | | | |
|-------------|----------|------------|
| ① remains | ② marked | ③ global |
| ④ important | ⑤ in | ⑥ reducing |

The invention of the internet, one of the most significant _____ of the 20th century, revolutionized communication, commerce, and (3) sharing. Its _____ are _____ in nearly (4) part of daily _____.

B群

- | | | |
|-----------|---------------|----------------|
| ① visible | ② information | ③ developments |
| ④ every | ⑤ effects | ⑥ life |

4. 次の問い(1)、(2)については、各単語と最も意味の近い単語をそれぞれ選びなさい。また、問い(3)、(4)については、各単語と反対の意味を持つ単語をそれぞれ選びなさい。

(1) peculiar

- ① impressive ② natural ③ unusual ④ financial

(2) refuse

- ① release ② retreat ③ receive ④ reject

(3) permanent

- ① temporary ② powerful ③ capable ④ smooth

(4) hostile

- ① critical ② friendly ③ private ④ long

5. 次の _____ に当てはまる語（句）として、最も適当なものを選びなさい。

(1) A: I've started waking up at 6 a.m. to go for a jog before work.

B: Wow, that's impressive. I can _____ get out of bed before 7:30 a.m.!

- ① carefully ② bravely ③ barely ④ loudly

(2) A: Sometimes I wonder what my life would be _____ if I had studied art instead of business.

B: Yeah, I think about that too—how different choices might've taken us somewhere else.

- ① with ② like ③ in ④ over

(3) A: I went hiking over the weekend. The view from the top was unbelievable.

B: I miss doing that. There's something peaceful about _____ by trees and silence.

- ① being surrounded ② to be surrounded
③ surrounding ④ to surround

(4) A: If money weren't a problem, I _____ a small café by the sea.

B: That sounds perfect. I think I'd open a bookshop with a cozy reading corner.

- ① opened ② have opened ③ would open ④ will open

(5) A: I had the chance to study abroad, but I didn't take it.

B: Yeah, sometimes the things we didn't do stay with us _____ than the things we did.

- ① more long ② the long ③ the longerst ④ longer

(6) A: I've been feeling stuck at my job lately.

B: That's tough. Have you thought about switching departments or _____ something new?

- ① to learn ② learning ③ learn ④ learns

6. 次の文の下線を引いた空所(1)~(4)に当てはまる語として、最も適当なものを選びなさい。

Nearly a third of species of fungi⁽¹⁾ assessed by an international conservation group are at risk of extinction from (1) like deforestation and agricultural expansion, the latest Red List of threatened species showed on March 27.

Fungi — (2) comprise a scientific kingdom second only in size to the animal kingdom — play a critical role in a range of functions from decomposition⁽²⁾, to mammalian⁽³⁾ digestion to forest regeneration⁽⁴⁾. For human beings, they also play an important role in making several powerful medicines, including antibiotics⁽⁵⁾, as well as bread and beer.

Yet, the role of these yeasts⁽⁶⁾, molds⁽⁷⁾ and mushrooms that underpin⁽⁸⁾ life on Earth has been “ (3) and under-appreciated,” said the International Union for Conservation of Nature (IUCN), which is trying to correct that.

In its latest Red List which categorizes species according to the risks they (4) , the group said that nearly a third, or 411 of the 1,300 species of fungi it assessed, are at risk of extinction.

(<https://japannews.yomiuri.co.jp/science-nature/environment/20250413-248310/>)

- 注：(1) fungi — 菌類 (fungusの複数形) (2) decomposition — 分解
 (3) mammalian — 哺乳類の (4) regeneration — 再生
 (5) antibiotics — 抗生物質 (6) yeast — イースト・酵母
 (7) mold — カビ (8) underpin — 支える

- (1) ① profits ② threats ③ compositions ④ stages
 (2) ① what ② who ③ whom ④ which
 (3) ① granted ② assumed ③ overlooked ④ considered
 (4) ① face ② hear ③ place ④ monitor